2026年11月12日

各　位

会　社　名　株式会社ホクリヨウ
代表者名　代表取締役社長　勝部慎一
（コード番号：1384　東証スタンダード）
問合せ先　取締役副会長　松岡昌哉
（TEL：011-812-1131）

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年５月15日に公表しました2027年３月期の通期業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。

１．2027年３月期通期業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	22,500	3,330	3,410	2,270	268.36
今回修正予想（B）	23,570	4,010	4,100	2,820	333.38
増減額（B－A）	1,070	680	690	550	
増減率（％）	4.8	20.4	20.2	24.2	
（参考）前期実績（2026年３月期）	23,107	4,965	5,046	3,862	456.65

２．2027年３月期配当の見込みの修正

	年間配当金			配当金総額（合計）	配当性向
	第２四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	百万円	%
前回予想		80.00	80.00	676	29.8
今回修正予想		100.00	100.00	845	30.0
当期実績	0.00				
前期実績（2026年３月期）	0.00	130.00	130.00	1,099	28.5

３．修正の理由

昨年10月から今年４月まで鳥インフルエンザ感染により殺処分された530万羽の採卵鶏については再導入が進んでいますが、鶏舎建設コスト、飼料価格の上昇等により生産者は増産に慎重となっており、雛の餌付け羽数は昨年同期対比でマイナスとなっています。このため鶏卵相場は昨年同期比では下がっているものの、事業計画作成時の想定をかなり上回って推移しています。鶏卵原価の６割を占める配合飼料価格は第１四半期から第３四半期まで

３期連続の値上げとなっており、包材費、物流費も大幅に上昇しております。当社はこれらの原材料費の上昇を踏まえ売価の修正に注力してきました。この結果、通期予想では売上高は23,570百万円、営業利益は4,010百万円、経常利益は4,100百万円、当期純利益は2,820百万円と、いずれも前回予想を上回る見通しとなりました。

また、2026年３月期配当見込みにつきましても、配当性向30%を方針としていることにより、前回発表の期末配当見込み一株80円から100円に修正いたします。

（注）上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

以上